

第45回東北中学校バスケットボール大会



試合No.	A3	女子決勝	
会場	マエダアリーナ	日時	平成27年8月10日 11:40

チーム A	14 1st 16	チーム B
山形第六中学校	39 [15 2nd 15]	盛岡白百合中学校
	● [5 3rd 24]	
	[5 4th 26]	
	○ OT	

No.	選手氏名	PI-in	2P	3P	FT	PTS	Fouls	No.	選手氏名	PI-in	2P	3P	FT	PTS	Fouls
4	佐藤 明里 CAP	×	3		2	8	2	4	金澤 優菜 CAP	×	3	2		12	1
5	喜嶋 美優梨	×	2			4	3	5	廣田 彩						
6	茂木 里佳子	×	4	1	1	12	2	6	下堀 海月						
7	加藤 遥菜	×	6			12	4	7	熊谷 ひより	×	20		1	41	1
8	荒井 蘭	/		1		3		8	菊地 美佳	×	8		1	17	2
9	吉田 瑠華	×					1	9	堀川 未来	/					
10	後藤 芽生	/						10	金野 姫奈						
11	新藤 紗幸							11	鈴木 等子	/					
12	櫻井 歩							12	千葉 未空	×	4		1	9	2
13	舩水 理李							13	高橋 優南						
14	伊藤 麗							14	木村 穂南						
15	小笠原 葵織							15	荒澤 結衣						
16	梁川 江理奈							16	川村 莉子	×	1			2	4
-								17	帷子 美祈						
-								18	木村 萌々						
コーチ	八鍬めぐみ							コーチ	小川 陽						
	本数		15	2	3				本数		36	2	3		
	合計点数		30	6	3	39	12		合計点数		72	6	3	81	10

主審(Referee) 秋庭 淳 第1副審(Umpire1) 中村 浩仁
 第2副審(Umpire2) 佐藤 良明

テーブルオフィシャルズ 青森市立西中学校

※ ×:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー Fouls:ファウル *印はエントリー変更

第1ピリオド、互いにハーフコートマンツーマン・ディフェンスでスタート。盛岡白百合が硬さがとれずシュートが入らないうちに、山形第六は#7加藤を起点に3連続ゴール。盛岡白百合はタイムアウトで落ち着かせ、#4金澤の3ポイントシュートなどで同点とする。山形第六がリバウンドから速い展開で得点を重ねるのに対し、盛岡白百合は#7熊谷のゴール下等で得点し、14-16で盛岡白百合のリードで終了。

第2ピリオドは盛岡白百合のディフェンスは変わらず、山形第六は1-2-1-1のプレスを交えたハーフコート2-1-2のゾーンディフェンスに変更。盛岡白百合は#4金澤#12千葉の外角シュートが決まり、5点差となったところでタイムアウト。これに盛岡白百合はオールコートマンツーマン・ディフェンスをしかける。しかし山形第六は落ち着いてボールを運び、#6茂木の連続ゴールなどで25-23と逆転。一進一退の展開から、終了間際盛岡白百合#7熊谷のリバウンドシュートが連続で決まり31-29と盛岡白百合のリードで前半を終える。

第3ピリオド、山形第六はゾーンディフェンスを継続、盛岡白百合はオールコートマンツーマン・ディフェンスを交え、プレッシャーを強める。ボールを奪うと速い展開から#4金澤、#16川村のシュート、#7熊谷のリバウンドシュートで開始2分で39-29とする。山形第六はたまたまタイムアウトを取るが、勢いは止められない。山形第六#7加藤#6茂木のシュートが散発的に入るが、オフェンスリバウンドを支配され、盛岡白百合が55-34と一気に突き放した。

第4ピリオド、両チームともハーフコートマンツーマン・ディフェンスでスタート。動きが鈍った山形第六に対し、盛岡白百合はリバウンドから速攻が決まり5連続ゴール。一気に30点差とする。山形第六はタイムアウトで立て直そうとするが止められない。盛岡白百合#7熊谷の8連続ゴールなどで突き放す。山形第六は最後まであきらめずに戦い、#8荒井の3ポイントシュートで一矢報いるも、運動量の落ちない盛岡白百合の前に力尽きた。81-39の最終スコアで、盛岡白百合は12年ぶり2度目の優勝を決めた。両チームの全国大会での活躍を期待したい。

文責 【 石田陽一 】